

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 社団 阿星会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 滋賀県湖南市夏見1168番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 4年 9月 3日

(4) 設立登記年月日 平成 4年 9月10日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	田中 成浩	甲西リハビリ病院管理者
理 事	中森 由美	
同	田中 学	
同	中森 啓介	
同	田中 瞳	
監 事	宇津井高時	

注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
病院	甲西リハビリ病院	2512300118	滋賀県湖南市夏見 1168番地	療養病床 100床

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
甲西リハビリ病院 通所リハビリセンター	滋賀県湖南市夏見1168番地	
甲西リハビリ病院 訪問リハビリセンター	滋賀県湖南市夏見1168番地	
甲西リハビリ病院 居宅介護支援センター	滋賀県湖南市夏見1168番地	
通所型介護予防事業 (湖南市よりの委託)	通所リハビリセンター 滋賀県湖南市夏見1168番地	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考
なし		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年 5月27日 令和4年度決算の決定  
 “ 令和5年度の借入金額の最高限度額の決定  
 令和6年 3月25日 令和6年度の事業計画及び収支予算の決定

- 注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しな

くても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

なし

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

なし

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。  
なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) その他

令和5年5月	IDC 通所・訪問リハビリ管理システム SP 他リース資産取得
令和5年6月	電子カルテシステム「blanc」購入
	電子カルテシステム用サーバー購入
令和5年8月	電子カルテシステム用院内配線工事
令和5年9月	遮音間仕切工事
令和5年10月	リハメイトサーバー購入

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名	医療法人 社団 阿星会 甲西リハビリ病院	※医療法人整理番号				
所在地	滋賀県湖南市夏見 1 1 6 8 番地					

財 産 目 録  
(令和 6 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	1,303,513 千円
2. 負 債 額	1,180,575 千円
3. 純 資 産 額	122,937 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		436,689
B 固 定 資 産		866,824
C 資 産 合 計 (A + B)		1,303,513
D 負 債 合 計		1,180,575
E 純 資 産 (C - D)		122,937

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 社団 阿星会 甲西リハビリ病院

※医療法人整理番号

所在地 滋賀県湖南市夏見 1 1 6 8 番地

## 貸 借 対 照 表

(令和 6 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	436,689	I 流 動 負 債	58,847
現金及び預金	218,947	買掛金	9,711
事業未収金	200,524	短期借入金	0
たな卸資産	5,306	未払金	4,044
前払費用	1,046	未払費用	21,601
その他の流動資産	10,863	未払法人税等	544
II 固 定 資 産	866,824	未払消費税等	423
1 有 形 固 定 資 産	811,530	預り金	10,061
建物	482,250	賞与引当金	12,460
構築物	6,137	II 固 定 負 債	1,121,728
医療用器械備品	0	長期借入金	1,112,120
その他の器械備品	10,114	その他の固定負債	9,608
車両及び船舶	0	負債合計	1,180,575
土地	277,177	純資産の部	
その他の有形固定資産	35,849	科 目	金 額
2 無 形 固 定 資 産	43,922	I 資 本 金	147,475
電話加入権	523	II 資 本 剰 余 金	—
ソフトウェア	33,645	III 利 益 剰 余 金	△ 24,537
その他の無形固定資産	9,753	繰越利益剰余金	△ 24,537
3 そ の 他 の 資 産	11,371	IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	—
その他の固定資産	11,371	純資産合計	122,937
資産合計	1,303,513	負債・純資産合計	1,303,513

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 4 - 1

法人名	医療法人 社団 阿星会	甲西リハビリ病院	※医療法人整理番号				
所在地	湖南市夏見 1 1 6 8 番地						

損 益 計 算 書  
(自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,192,080
2 事業費用		1,199,059
本来業務事業損失		△ 6,978
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		54,345
2 事業費用		54,209
附帯業務事業利益		136
事業損失		△ 6,842
II 事業外収益		
受取利息	2	
その他の事業外収益	21,525	21,528
III 事業外費用		
支払利息		13,977
経常利益		708
IV 特別利益		—
V 特別損失		
固定資産除却損		0
税引前当期純損失		708
法人税・住民税及び事業税		544
当期純利益		163

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 社団 阿星会  
理事長 田中 成浩 殿

私は、医療法人 社団 阿星会の令和 5 会計年度(令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 3 1 日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 6 年 5 月 2 5 日  
医療法人 社団 阿星会  
監事 宇津井 高時